

平素より美作岡山道路の建設推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
 飯岡上地区及び下地区の両自治会において真剣な議論を重ねた結果「県提示ルートを前提として協議を進める」との合意に至り、その旨を記した「陳情書」をいただきました。
 一方で、高規格道路をみんなで考える会から「要望書及び申入書」をいただいております。
 このことについて、本号では、県及び町の考えを改めてお示しさせていただきます。

最近の飯岡地区に関する出来事



- 平成28年9月 飯岡上地区の臨時総会にて「県提示のルート（第2ルート案）を前提として、今後県と協議を進める方針」が承認されました。〔9月17日〕
- 平成28年10月 飯岡下地区の臨時総会にて「県提示のルート（第2ルート案）を受け入れ、地域にとってメリットのある交渉をする」旨が承認されました。〔10月30日〕
- 平成28年11月 飯岡上自治会、飯岡下自治会より「美作岡山道路の建設を求める陳情書」を受け取りました。（県知事および町長、町議会議長あて）〔11月17日〕
- 平成28年11月 高規格道路をみんなで考える会より「要望書」及び「申入書」を受け取りました。（県知事あて）〔11月25日〕

飯岡上自治会、下自治会からの要望の内容

平成25年6月27日の地元説明会以降、3年超もの長期に渡り混乱が生じておりましたが、地区住民の真剣な議論を重ねた結果、ようやく『県提示のルートを前提として協議を進める』との合意に至りました。今後は、「美岡道」の早期全線開通に向け協力してまいりますので、この事業実施に関連する地区住民の要望にも誠意をもって真摯に、柔軟な対応をしていただきますよう申し入れ致します。

私達は、「美岡道」の早期開通が地区住民にとって重要かつ緊急の課題であるとの認識に立って岡山県の早期事業推進を陳情いたします。

（陳情書一部抜粋）

* この要望は、県知事及び美咲町長、美咲町議会議長に概ね同じ内容で提出されています。

高規格道路をみんなで考える会からの申入れ及び要望の内容

【申入書】

飯岡地区に計画されている第2ルートはあまりにも住民に大きな負担を強いるルートになっています。

「高規格道路をみんなで考える会」は、飯岡地区における第2ルートでの道路建設に反対する地権者の代理として、本道路建設にかかわる岡山県からの一切の訪問・交渉をお断りします。

【要望書】

自治会提案は「第2ルートでの条件を話し合う」という事であり、自治会採決結果をもって「第2ルート建設の住民合意」とはみなさないこと。

要望理由は、

- ・自治会総会の運営に関する事
 - ・ルートそのものに関する事（一等地が消滅する／地区が分断される／内水被害を受ける）
 - ・考える会全員が反対していること
- などにより「住民合意」とは言えない。

（申入書・要望書を要約）

県および町の考え

美作岡山道路の建設について、地区の皆様には様々なご意見があることは、県及び町も十分に理解しており、説明会の場で、あるいは直接的にも、いろいろな立場からのお話を聞かせていただくと共に、県、町の取組方針も説明して参りました。

県及び町は、これまでもお示してきたように、現在の計画ルートが最適なルートであるとの考えに変わりはなく、今後、町が検討を行う地域振興策を皆様と一緒に考えていくことをはじめ、測量や設計などの多くの段階で、地権者の方や地区の方々との協議や調整を重ね、道路事業に対するご理解を深めていくことが大切だと考えております。

地区の皆様のご要望や不安にも誠意を持って対応するとともに、県や町の考え方もご理解いただきながら、地区の方々との協力し合える環境づくりに努めて参りたいと考えております。

【補足】

これまでお示した県、町の考えを改めてお知らせしますので、ご一読ください。

【岡山県の考え】

- ・道路建設に伴い、地域コミュニティが衰退するという意見に対しては、県道から北側の一部区間について、地区と話し合いながら高架構造への変更も可能と考えています。
- ・家屋移転をお願いする方に対しては、生活再建は必須であり、移転手続きの流れ等についてわかりやすく情報提供を行うとともに、ご意向を十分にお聞きしながら、地域内への移転も含め、町と連携して取り組みます。
- ・内水対策については、町の内水排除対策と連携し、道路建設に伴い減少する湛水機能を有する低地の農地等の面積（湛水ボリューム）分相当を見込んだ水中ポンプを設置することにより、内水による浸水を現況より軽減するよう取り組んで参ります。
- ・水中ポンプの計画は、正確な測量を行った上で、地区の方々との協議しながら、道路構造を決定していく中で具体的に検討したいと考えています。

（美岡だより4号 公開質問状への回答を抜粋し要約）

【美咲町の考え】

- ・飯岡地区にインターチェンジが出来ることは、町にとっても観光、定住促進、企業誘致、救急医療など期待できる効果は大変大きいと考えております。
 （H27.3 町の基本姿勢をまとめ）
- ・美作岡山道路の建設に伴い、何が必要か、どうしたら地区が活性化するかについて地区の方々の意見を聞く機会を積極的に設け、美咲町や飯岡地区の発展に繋がる、インターチェンジを活用した地域振興策を地区の方々と一緒に検討していきたいと考えております。

（美岡だより12号より）

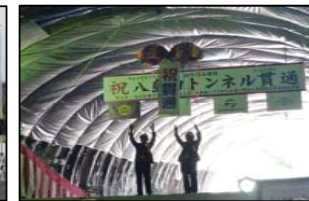
美作岡山道路 この一年の主なできごと



（ウォーキング大会）
3月13日



（勝央IC～勝央JCT開通）
3月27日



（八島田トンネル貫通式）
7月21日